

令和6年度 課の運営方針書

福祉部 高齢者支援課

1 課の運営方針

【課の使命】

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも生き生きと安心して暮らし続けられるように、各種高齢者福祉施策・事業を推進すると共に、介護保険サービスの充実及び制度の適正な運営に努めます。

【課の目標】

- ①周南市高齢者プランの着実な推進
令和6年度から3年間を計画年度とする周南市高齢者プランに係る事業の実施状況、目標達成状況の評価を適切に行い、介護保険事業に係る保険者機能を強化します。
- ②介護認定事務の適正な実施
介護認定申請に基づき、迅速かつ公正に認定調査、要介護認定を実施します。
- ③介護給付適正化の推進
介護サービスが本来の目的に沿って適正に提供されるよう、介護報酬請求の適正化やケアプランの点検等を進めます。
- ④生涯現役社会づくりの推進
老人クラブへの助成等を通じて高齢者の仲間づくり、生きがいづくりを支援するなど、高齢者が地域でいきいきと活躍できる場を創出します。
- ⑤高齢者福祉施設に関する施設分類別計画の実行
施設の適正な管理に努めるとともに、周南市公共施設再配置計画に沿って策定した施設分類別計画の検討課題の解決に向けた取り組みを進めます。

【行財政改革への取り組み】

所管する高齢者福祉施設の効率的かつ適正な管理・運営に努めます。
介護保険料の口座振替を推進し、徴収の強化を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(高齢者支援担当) 高齢者福祉に関する施策の実施、高齢者福祉施設の管理運営、災害時における要援護者への対応等
(介護給付・保険料担当) 介護保険給付の実施、介護保険財政の管理運営等
(介護認定担当) 介護サービス利用希望者への要介護認定の実施、介護認定調査員の確保等

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	45 人	うち	正職員	17 人	・	会計年度 任用職員	28 人	人件費	正職員	122,502 千円	会計年度 任用職員	81,632 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R4職員平均給与(7,206 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	11,118,966 千円	歳出予算額	14,988,595 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	61 事業
-------	---------------	-------	---------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービスの充実	住み慣れた地域で介護サービスが受けられるよう、介護保険事業計画に基づき施設整備を進めます。また、2025年に向けて構築を図っている地域包括ケアシステムをさらに進化推進すること及び介護保険制度の持続可能性を確保すること、この2つの視点に基づき、現計画（第10次老人保健福祉計画・第9期介護保険事業計画）に沿って各事業を推進します。
2	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービスの充実	認定調査状況の点検、ケアプランの点検、住宅改修等の点検、医療情報突合・縦覧点検、これら4事業を実施し、適正な介護サービスの確保と不適切な給付の削減を図ります。
3	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービスの充実	介護認定申請に基づき、認定調査、訪問調査を実施し、公正かつ適正な介護認定を決定することにより、心身の状態に応じた適正な介護給付を行います。
4	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 4 高齢者の社会参加の促進	地域での健康づくりや教養の向上、レクリエーション活動の機会等を創出し、高齢者の仲間づくりや生きがいづくりを推進します。また、地域の助け合い・支えあい活動や、既存の交通資源を活用して外出を促すなど、高齢者の社会参加の促進を図ります。
5	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 4 高齢者の社会参加の促進	高齢者が利用されている所管施設の適正な維持管理を行うとともに、施設分類別計画に沿った各種課題の解決に取り組みます。
6	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 1 地域防災力の強化	災害時に支援が必要な高齢者等に対する支援体制の整備に取り組みます。また、要配慮者利用施設（避難促進施設）における避難確保計画の策定について支援を行います。